

知的資産経営セミナー

～強みを活用する経営～

釜石・大槌地域産業育成センターでは、会社の強みを「見える化」して活用する「知的資産経営セミナー」を開催いたします。

【講師メッセージ】

「御社の強みは何でしょうか？」と質問されたとき、どのように答えますか？ 名物経営者、腕利きの職人、精度の高い加工技術、新製品の企画力、自社製品・サービスの特長、お客様の信頼など、それぞれの会社には様々な「強み」があります。そうした「強み」は、大企業だけにあるのではなく、中小企業や、従業員が数名の小規模企業にも必ず存在します。しかしながらそれは、日常業務に関連するものが多く、社内視点では「強み」として意識できないことがほとんどです。本セミナーは、人材力（人的資産）、会社の組織力（組織資産）、社外との繋がり（関係資産）という3つの視点で、目に見えにくい会社の経営資源（知的資産）を掘り下げて「見える化」することを目的としています。

会社がより多くのお客様から選ばれるためには、「知的資産」を把握し、それを自社の社員や社外のお客様に伝えることで、自社の「強み」を正しく把握してもらうことが欠かせません。会社が生き残る手段は色々ありますが、特に大きなコストをかけなくても、会社に必ず存在する「知的資産」を「見える化」して発信することで、お客様から選ばれ続けることができ、ひいては経営の質や企業価値を高めることができます。

本セミナーでは、4回シリーズで、この「知的資産経営」について深く学びます。

回	日 時	内 容
第1回	12月22日(金) 15:00～17:00	①知的資産経営の概要説明 ②第2回に向けた事前課題(人的資産の検討)の説明
第2回	1月26日(金) 15:00～17:00	①人材(人的資産)に関する強みの検討と参加企業間での討論 ②第3回に向けた事前課題(組織資産の検討)の説明
第3回	2月22日(木) 15:00～17:00	①会社の組織力(組織資産)に関する強みの検討と参加企業間での討論 ②第4回に向けた事前課題(関係資産の検討)の説明
第4回	2月23日(金) 10:00～12:00	①社外との繋がり力(関係資産)に関する強みの検討と参加企業間での討論 ②任意課題の説明(「事業価値を高める経営レポート」の作成。)

◇講師 大竹 正悟 氏 (大竹国際特許事務所 代表)

- ◆会 場 釜石・大槌地域産業育成センター 会議室
- ◆対 象 中小企業等の経営者、幹部、その他(業種等は問いません)
- ◆定 員 30名
- ◆参加費 無 料
- ◆申 込 裏面の申込書に記入しFAXするか、Eメールにてお申込下さい。
(※申込期限＝12月18日(月))

※その他 参加にあたり、以下を了解の上、申込されますようお願いいたします。

- ①4回全て参加できること。 ②毎回事前課題(宿題)があり、負荷があること。
- ③参加企業間で自社の強みを開示した討論があること

なお、任意課題の「事業価値を高める経営レポート」を作成された参加者には、講師の大竹氏よりメールでコメントのほか、後日、釜石訪問時に対面アドバイスを受けられます。

■問合せ・申込先: 公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター

〒026-0001 釜石市大字平田3-75-1 TEL:0193-26-7555 FAX:0193-26-7557 E-mail:info@ikusei.or.jp

講師紹介

大竹 正悟（おおたけ せいご）氏

大竹国際特許事務所 代表パートナー（弁理士／技術経営修士）

特許出願や商標出願などの知的財産に関する弁理士業務を行う傍ら、知的資産経営コンサルタントとして、全国各地の中小企業、小規模企業への支援実績が多数あります。

2012年10月から釜石に定期的に訪問しはじめ、特に当地域においては、釜石・大槌地域のものづくり中小企業11社で構成される、「三陸テカルデ(釜石・大槌新製品研究会)」のアドバイザーとして、新製品の開発からマーケティング、販売に至るまで、トータルで指導・助言を行って頂いております。

申込

「知的資産経営セミナー」～強みを活用する経営～

参加申込書

企業・団体名		
連絡先	TEL	
	FAX	
	E-mail	
所属・役職		氏名

参加を希望される方は、12月18日(月)までに、FAXまたはE-mailにて、申込みください。

FAX 0193-26-7557 E-mail info@ikusei.or.jp

(申込頂いた個人情報は、本セミナーにのみ使用し、第三者には提供しません。)